

1) 草津市食育推進懇話会について

日 時	平成28年12月14日(水) 14:00~16:00
会 場	草津市役所 5階 502会議室
参 加 者	社)草津栗東医師会、社)草津栗東守山野洲歯科医師会、草津市農業協同組合、草津商工会議所、草津市消費生活学習会、イオンリテール(株)、(株)平和堂、全日本司厨士協会滋賀県本部、草津市まちづくり協議会、草津市PTA連絡協議会、草津市小中学校長会、草津市保育協議会、草津市立幼稚園長会、公社)滋賀県栄養士会、草津市健康推進員連絡協議会、立命館大学スポーツ健康科学部、草津市立学校給食センター、事務局

【内容】

1) 第2次草津市食育推進計画の概要説明とこれまでの取り組み

2) 食育の取り組み事例紹介

① 学校給食センターにおける食育推進の取り組み

- ・給食の概要について：学校給食法に基づき、教育の一環として「食育の推進」を目的として実施。市内14小学校、対象人数8,440人。「主食・牛乳・副食」の完全給食。
- ・給食の献立について：和食、一汁二菜を基本として、減塩献立、かみかみ献立など色々な食品や料理を取り入れた献立を出している。
- ・学校給食を通じた食育について等：学級担任と給食センター学校栄養士が連携した食育指導、啓発資料の配布、ホームページでの啓発、親子料理教室の開催等

② 株式会社平和堂における食育推進の取り組み

- ・クッキングサポート活動：簡単便利なメニューや旬・話題の商品を紹介、役立つ情報や食生活を豊かにする情報発信。
- ・クッキングサポート食育活動：健康増進課とコラボして食育の日に旬の野菜を使用したメニューの提案、他にもテーマや毎月日を決めて、からだ想いのヒントが詰まったレシピや、小学生以下を対象にした旬野菜に関するクイズ等を実施。
- ・情報発信：季節行事などに使用できる、ウインナーやかまぼこの飾り切り実演等

3) 意見交換(グループワーク)

テーマ①学校での取り組みを家庭での実践につなげるには

- ・学校と家庭の両方での啓発が大事。学校給食と、平和堂等の企業の取り組み、別々ではなく、情報交換や連携・コラボができるかと思う。
- ・家庭では共働きが増え、毎食栄養のバランスを考えて摂るのは難しい。給食のレシピ・献立提供、食材購入時などタイムリーにレシピ提供や苦手なものを美味しく食べる方法、食べ方の工夫などを伝えることで取り入れやすくなるのではないかな。
- ・食育推進デーでは、その野菜が少し安価になることやレシピがあることはありがたいが、近場の場所で買い物するので、草津市のエリア全域のスーパーにも広がってほしい。

テーマ②企業などでの取り組みを家庭や地域での実践につなげるには

- ・各事業所等の食育推進活動が、消費者にあまり知られていないのではないかな。市民へ見える化を進めていく必要がある。
- ・子どもに向けての啓発により、子どもから親へと関心が広がるのが期待される。
- ・若者(20~30代)の食事が偏っている、欠食がある、生活が乱れている、生活習慣病になることが若者には理解できてないなどの状況がある。企業がどんどん啓発していくこと、企業を動かしていくことが必要である。
- ・健幸ポイント制度の認知度、申請がより増加するよう、紙ベースも残す必要はあるが、スマホ等を使うと若者がついてくるのではないかな。来店で1ポイントなど、企業と一緒にSNSなど使って、健幸都市の中で食育を進めていくのがいいのではないかな。